

## 職務経歴書を作成する前に・・・

今までの経歴を簡単に書き出してみます。  
次に、それをわかりやすく、具体的にしていきます。  
例 / それぞれのプロジェクト、役割、環境、期間等

## 忘れないで！

氏名は絶対に記入すること！

\*\*年\*\*月 現在

氏名： エイド エム子

# 職務経歴書

### 希望職種 何をやりたいか明確に！

テクニカルサポート

### 得意分野 どんな事で役に立てるのか。

自分の仕事を正確に理解し、処理手順をまとめてマニュアルを  
新技術の情報を入手すると、詳細を調べ現状と比較し検討後導入することができます。  
明るい性格で誰とでもすぐに打ち解けることができます。

### 経験スキル・知識 即戦力としてのスキルを記載。

Windows 系 OS のサポート(NT を中心に Win2000、XP  
\*\*\*\*\*のハードウェア修理

### 資格要約 関連する資格は全て記載しましょう。

\*\*\*年 Microsoft Certified Professional WindowsNT3.51 Workstation 取得  
\*\*\*年 Microsoft Certified Professional WindowsNT4.0 Workstation 取得

### 職務経歴書作成のコツ

形式やレイアウトは自由ですが、A4 サイズが良いでしょう。  
2枚までに収めなければならないのでは？ というお問い合わせも  
多いですが、枚数にこだわる必要はありません。

### これらの項目は必須です。

何がやりたいか、何ができるのか、自分がどんな特徴を持つ人材なのかを明確に記載しましょう。

## 職歴概要

期間	概要	勤務地
2000年4月	I株式会社 入社 カスタマーサポートセンター配属 自社製**** (Unix ベースの自社製 OS) のサポート	東京(品川)
2002年4月	社内の IT 管理を担当	東京(渋谷)
2006年3月	業務管理を担当	東京(渋谷)

## 職務経歴

期間/西暦	業務内容	サポート OS	備考
2000年4月   2002年3月	自社製****のサポートスタッフ 担当: テレホンサポート、オンサイトサポート、 センドバックサポート、 修理部品のオーダー業務、トラブル	UNIX ベースの 自社製 OS、 SUN OS Windows2000 WindowsXP	機械・電気系 CAD ソフトウ ェア、CG作成ソフト ウェアを使用
2002年4月   2006年2月	社内の IT 管理 / 役職リーダー 担当: 社内 LAN、電話回線の管理、 各サーバー (Exchange、VPN、File、domain) の管理、 ADSL 回線、光回線、IP 電話の導入業務		
2006年3月   現在	業務管理 / 役職リーダー 担当: ユーザとの保守契約締結業務、見積作成業務、 ソフトウェアのオーダー業務、請求書発行業務		

### 直近の経験が即戦力となり得る場合

時系列を逆時系列にする等の工夫をしてみると、より効果的です。  
自分のスキルのどの部分を最も PR したいのか考えてみましょう。

### 携わった業務を細かく記載しましょう

どれくらいの規模・人数で、どのような環境・立場・実績  
をあげてきたのか など、詳細まで記載しましょう。  
可能であれば、実績数字も記入できるとよりベストです。

## 自己PR

私は今まで、カスタマーサポート業務を通じていろいろなユーザと接してきました。ユーザによってサポート内容は違いますが、常にそのユーザの立場になって考えようすれば最良のサポートができるかを一番に考えてサポートを行って参りました。貴社の「ユーザを第一に考え

### 自己PR文では

どのような思いで業務に携わり、その中でどのような事を学んだのか。そして今後どうしていきたいのか。事例も合わせて記載できると良いですね。そのうえで、なぜ転職を希望するのか。応募企業に入社したいのはなぜか。そこでは自分のキャリアをどう活かせるのか。といった思いを「ポジティブ」に伝えましょう。また、応募企業に合わせて PR 文を変更するなどの努力をすると、より効果的です。